



兵庫県立 三田西陵高等学校

自主・創造・飛翔



3月行事（一部変更）			食堂 営業
1	火	卒業証書授与式	
2	水	1年学年末考査 2年考査返却	×
3	木	1年学年末考査 2年考査返却	×
4	金	1年学年末考査 カウンセリング	×
5	土		
6	日		
7	月	1年考査返却 生徒総 会(4限)	○
8	火	1年考査返却 教育入 門Ⅰ課題研究発表会 (1～4限)	○
9	水	教育入門Ⅱ課題研究 発表会(1～4限)	○
10	木	(複数志願選抜前日 準備・生徒休業)	
11	金	(複数志願選抜)	
12	土		
13	日		
14	月	(生徒休業)	
15	火	(生徒休業) FM	
16	水	交通安全学習会	○
17	木	スタディーサポート 1年進路講演会	○
18	金	スタディーサポート 合格発表10:00～	○
19	土	新入生封筒渡し 10:00～11:00	
20	日		
21	月	春分の日	
22	火	個人写真・教科書販売	○
23	水	大掃除 終業式 合 格者説明会13:30～	
24	木	春季休業(～4/7)	
25	金	春季補習・図書館開 館(3/25～3/30)	
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

「変化」

来る3月1日に卒業証書授与式を行います。卒業する27回生の進路は大学や専門学校、就職など様々ですし、一人暮らしを始めるなど生活環境が変化する人も多いでしょう。今後の活躍にエールを送りたいと思います。入れ替わって4月には30回生が入学してきます。先だって2月16日に特色選抜入試を実施し、子どもみらい類型40名の合格を決めることになります。合格者には、発表で自分の受験番号を見たときの気持ちを忘れることなく、しっかりと準備を重ね、入学後活躍してくれることを期待しています。

三田市高校生議会に参加

1月30日(日) 令和3年度三田市高校生議会が開催されました。例年、三田市役所本庁舎6階三田市会議場で開催されていますが、今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染症対策として、各学校よりオンライン開催となりました。後日、動画投稿サイト「ユーチューブ」での配信があります。選挙権年齢の引き下げにより、選挙を身近に感じるようになった高校生が、市政に対する提案等を行うことを通じて、地域に関心や愛着を持ち、当事者としてまちづくりに参加する意欲を高めることを目的として開催されました。市内7校から14名が高校生議員となり、市政に対する提案・質問を行い、市長をはじめ、副市長、教育長、各部長など、さまざまな市職員の皆様からご答弁をいただきました。

本校からは、生徒会執行部2名が高校生議員として参加し、『通勤・通学時のストレス解消について』『地域格差をなくすための取り組みについて』の2点について質問しました。市長のあいさつでは、「政治に関心を持ち、三田市のまちづくり、地域への関心、ふるさとへの愛着を持っていただきたい。また、コロナ禍でオンライン開催となったが、今後のデジタル活用の視点からも本日の議会に期待している」とのお話がありました。最後に、三田市議会議員より「高校生の視点から

校長 奥山 勝巳

社会は日々変化し続けており、その中で生きる私たちも同じように変化し続けなければなりません。相対的に見れば、同じところに留まることは後退していることになり、社会と同じ速さで変化し続けても現状維持に過ぎません。コロナ禍でたいへんな状況が続いていますが、たとえ収束しても以前とまったく同じ姿には戻る訳にはいかないのです。今日は昨日の自分と少し変わった自分であることを心掛け、社会の変化を上回る速さで変化し続けていきましょう。

様々な質問内容があり、いずれの提案も魅力があり、参考になるものばかりでした。今後も三田市のまちづくりに積極的に参加していただきたい。」との講評がありました。三田市のまちづくりへの参加意識を高めるとも貴重な体験となりました。



校外登校指導 PTA

1月13日(木曜日)、校外登校指導にPTAも参加しました。生徒は交通ルールを守って登校しており、私たちPTAに挨拶する生徒もたくさんいました。天気も良くて、交通ルールの問題は感じませんでした。8時20分頃が登校のピークで道いっぱいでした。また、8時30分に登校する生徒もおりもう少し時間に余裕持って行動すればいいのにと、保護者として感じました。





修学旅行後記

2

昨年の12月に2泊3日の修学旅行を無事に終えることができました。当初は9月に予定していたものが、コロナ禍により延期され、なお実施が危ぶまれた中での修学旅行でしたので、いっそう感慨深いものがあります。生徒たちは、話したことのない友達と話す機会があったり、友達の新しい一面を知ることができたり、3日間の集団生活で我慢する場面もあったかと思いますが、この経験を「楽しかった」だけで終えるのではなく、これからの生活や進路選択に生かして欲しいと考えています。

この場を借りて修学旅行の感想を各クラスよりいくつか紹介します。参加した人は思い出しながら読んでみてください。生徒たちはコロナ禍で日常生活を送ることが困難になっている中で、日常を取り戻せたことの喜びを率直に綴っていると思います。

もうすでに3学期が始まっていますが、3学期は学校に来る日数が一番少ない学期です。また、寒さが厳しい日が続くので、体調管理にはくれぐれも気をつけ、早寝早起きを心掛けて生活リズムを整えることを望んでいます。

～生徒感想～

1

行く前はコロナで本当に行けるかな、といろいろ考えていたけど、行くことができて本当に良かったです。延期前に比べたら1泊分少なくなってしまったけど、とても充実した2泊3日だったと思います。1日目は初めてのスキーをして、最初は生まれたての子鹿みたいになってしまったけど、2日目になると、こけることなく気持ち良くすべることができました。いつもとちがう疲労感があり、すぐ寝てしまいました。2日目は1日目よりもスキーが上手くなっていて、とても楽しむことができました。難しいこともあったけど、班の子がコツとかを教えてくださいましたので滑ることができました。昼食は友達やインストラクターの方といっしょに食べるのができて良かったです。バイキングも友達といっしょに楽しく食べたりしたので良かったです。レクはみんなで盛り上がったし、同級生の誕生日をみんなで祝うことが出来たのが1番良かったです。3日目は2日目のスキーでの筋肉痛が凄かったです。小樽では、みんなで昼食を食べたりおみやげを選んだり買ったりするのが最高でした。とても楽しい修学旅行になりました。

今思うととても短かったです。みんなで旅行するのがこれで最後だと思うととても寂しいですが、とても仲が深まった行事だと思いました。1日目はインストラクターさんに技や、止まり方などを教わり、とてもスキーが上手になったような気がしました。2日目はリフトに乗って本格的に滑れるようになりターンの仕方を教わりました。途中雪が降る場面もありましたが、それ以上に楽しかったです。小樽観光は、雪も降って寒かったですが、美味しい食べ物を食べたり有名なお菓子を友達と買ったりしてとても充実していました。飛行機とバスの中では普段ゆっくり話せないような話を友達としてとても嬉しかったです。レクリエーションでは有名な曲でダンスを踊ったり○×問題をしたりして本当に良い思い出です。去年はコロナで登校できない日もあったけれどその分、思いっきり楽しんで良い思い出が作れたと思います。これからは受験ですが受験もみんな助け合いながら切差拓磨し合いながら、いきたいと思っています。

3

自分は初めての北海道で、どれくらい寒いのかずっと前から気になっていたけど、実際に行ってみると、雪がとても降っている時は信じられないくらい寒かったけど、晴れていたりしていたら三田とあまり変わらなかったもので、寒いのが苦手な自分にとっては寒すぎなくて良かったです。スキーは自分は初心者で滑れるか不安だったけど、初日からコツをつかみ出して、こけても雪がふわふわなので全く痛くないので、怖がらずに滑れました。最後には、普通に滑れるようになったのでまたスキーがしたいなと思えるようになりました。レクのダンスは前からずっと練習してきて、修学旅行の前のリハーサルの時にとっても緊張してやめなくなったりしたけど、いざ本番踊ってみてとても楽しかったし、みんなが盛り上げてくれたので、また機会があればやりたいなと思いました。最終日の小樽観光はかなり寒かったけど楽しめました。時間もあまりなくてすぐに終わった感じがあったので、また来てゆっくり観光したいなと思いました。

これが人生で最後の修学旅行でこんな大人数で色々な人に支えてもらいながらする旅行はもうないと思うので、しっかり楽しみました。色々な思い出ができて本当に良かったです。支えてくれた先生やインストラクターの人や親に感謝したいと思います。とても楽しい修学旅行でした。

